



Wall Panel X
クイックスタートガイド

Wall Panel X

クイックスタートガイド

Green-GO Wall Panel X は、ヘッドセットを使用したプライベートトーク、または内蔵もしくは外付けスピーカーを通じたコミュニケーションをGreen-GOネットワーク経由で行えます。さらにアナウンスやプログラムオーディオの放送も可能です。

Features (特徴)

- ユーザーまたはグループを最大32チャンネルへアサイン可能
- スピーカー用に追加チャンネルセットのアサイン可能
- 1 x RJ45ポート
- 1×4 pin XLRポート (ヘッドセット接続用)
- 最大10ワットまでの外部スピーカー接続可能
- 電源はイーサネットポートからのPoE (802.3af-2003規格) 給電

Setup menu navigation (セットアップメニューナビゲーション)

エンコーダーとタッチスクリーンのセットアップ設定フィールド[enter setup field]を同時に押すと、Wall Panel Xのセットアップメニューが開きます。メニュー内では、エンコーダーを使用して移動し、パラメーターを設定します。またエンコーダーを押して選択を確定します。

Setup menu overview (セットアップメニュー概要)

セットアップメニューには、デバイスを変更するためのさまざまな設定があります。メニューセクションとそれに属するオプションについては後述します。

Modifying the program audio parameters (プログラム オーディオ パラメーターの変更)

Wall Panel X のヘッドセット用のプログラムオーディオを設定します。

Program Audio (プログラム オーディオ)

- Src** → プログラムオーディオソースを選択します。
プログラムオーディオソースとして選択できるソースリスト (Program, Stage, Sound, Light, Video, etc) が開きます。
- Vol** → オーディオのボリュームを設定します。範囲は 12dB ~ -36dB の間です。
オーディオをミュートするには、スクロールして -36dB 超えると MUTE 値が表示されます。
- Dim** → 通信中はオーディオを減衰します。減衰範囲は 0dB ~ -12dB ~ -24dB までと MUTE です。

Assigning groups and users to channels (グループとユーザーのチャンネルアサイン)

Wall Panel X のヘッドセット用のチャンネルアサインを設定します。

Channel Assignment (チャンネル アサインメント)

1-32 → ユーザーまたはグループをアサインするチャンネルを 32 の中から 1 つ選択します。

ID → チャンネルにアサインされているユーザーまたはグループの ID
Group → グループをチャンネルにアサイン
User → ユーザーをチャンネルにアサイン
None → アサイン済みのグループ/ユーザーをチャンネルから削除

Set Label → チャンネルに別のラベルを設定
Group → グループラベルを選択
User → ユーザーラベルを選択
Clear → ラベルをクリア

Talk → Talk ボタンが押されたときの動作を設定します。

Latch / Momentary → 通常の押し : ラッチ / 長押し : モメンタリー
Latch → Talk ボタンを押すとトークが有効で、
もう一度押すとトークが無効になります。
Momentary → Talk ボタンを押している間、トークが有効です。
Disabled → このチャンネルのトークを無効にします。

Listen On / Listen Off

Listen On → チャンネルのリッスンを有効にします。
Listen Off → トーク表示はされますが、音声はオフになります。

Volume → Set the volume for this channel. The range of the volume can be altered between -12dB and 24

High Priority / Normal Priority / Low Priority → チャンネルのプライオリティを設定します。オプションメニューの Priority dim も参照してください。

Call Send Enabled / Disabled → チャンネルからコールを送信する機能を有効または無効にします。

Call Receive Enabled / Disabled → チャンネルでコールを受信する機能を有効または無効にします。

An → アナウンス(Announce)チャンネルとして扱うグループをアサインします。

Em → 緊急用(Emergency)チャンネルとして扱うグループをアサインします。

Audio Settings (オーディオ設定)

Wall Panel X のヘッドセット用のオーディオ設定をします。

Audio Setting (オーディオ設定)

- Load Profile** → カスタムまたはプリプログラムされた Audio Profile を選択します。
- SideT** → ヘッドセットのサイドトーンの量を設定します。範囲は Mute、-24db ~ 0dB です。
- AutoGain** → オートインプットゲインを設定するか、オフにします。
- MaxG/Gain** → AutoGain が有効になっているかどうかに応じて、最大増幅度または入力ゲインを設定します。
- Thld** → Noise Gate のスレッシュホールド設定。範囲は off、-45dB ~ -20dB です。
- Hold** → Noise Gate の時間設定。範囲は Fast ~ X-Long までです。
- Bias** → XLR4 接続マイク用の 2.5V バイアス電圧を ON / OFF します。
- In** → オーディオ入力を選択します (ヘッドセットまたはテストトーン)。

General options (オプション)

Options (オプション)

- Active Time** → 最後のオーディオアクティビティの後にチャンネルがアクティブになるまでの時間を設定します。範囲は 0.5 ~ 5.0 秒です。
- Isolate** → ON にするとトーク中の他のすべてのチャンネルがミュートになります。
- Priority Dim** → 優先度の高いチャンネルがアクティブになった場合、優先度の低いチャンネルの減衰レベルを設定します。
範囲 : 0dB ~ -24db、MUTE。
- Direct Volume** → ダイレクトチャンネルのボリューム設定です。
範囲 : 12db ~ -36dB、MUTE。
- Direct Priority** → ダイレクトチャンネルの優先度を設定します。
Low / Normal / High

Speaker Options (スピーカー オプション)

スピーカー用に独立したオーディオエンジンがあります。このエンジンは独自のユーザー設定とチャンネル設定を持つことができます。スピーカーは1チャンネルしかありませんが、ダイレクトアクセスチャンネル間で素早く切り替えることができます。

Speaker Options (スピーカー オプション)

- | | |
|---------------------------|---|
| Source count | → スピーカーのダイレクトアクセスチャンネル数を設定する。 |
| Speaker volume | → スピーカーのボリュームを設定します。
範囲 : Mute、- 48dB ~ 0dB。 |
| Headset Mix | → ヘッドセットユーザーからスピーカーエンジンにミックスするレベルです。範囲 : Mute、- 42dB ~ 6dB。 |
| Channel Assignment | → スピーカーユーザーのチャンネルを設定します。
参照 : Assigning groups and users to channels (グループとユーザーのチャンネルアサイン) |
| Program Audio | → スピーカーのプログラムオーディオを設定します。
参照 : Program Audio (プログラム オーディオ) |
| Set User | → スピーカーの指定ユーザーを選択します。 |

User selection (ユーザーセクション)

Set User/Mode → ヘッドセットの指定ユーザーを選択

StageManager
FOH
Monitor
Director
Dressingroom 1
Dressingroom 2
etc.

Connection configuration (接続設定)

Connection → 使用する接続のタイプを設定します。

- Local Connection** → ローカル接続を使用します。
- Remote Connection** → リモート接続を使用します。
 - Password** → パスワードを設定します。
 - Generate password** → 新規パスワードを生成します。
 - Remote Port** → 使用するリモートポートを設定します。
 - Remote IP** → 使用するリモート IP アドレスを設定します。
 - Backup** → OFF / 0.0.0.1
 - SndBuf** → Default / Small / Normal / Large
 - RecvBuf** → Auto / Small / Normal / Large
 - Save** → 現在のリモート接続設定を保存します。
- Latency Connection** → レイテンシー接続を使用します。
 - Audio** → Normal / Compressed (ノーマル / 圧縮)
 - FEC** → 使用する前方誤り訂正(Forward Error Correction)タイプの設定。
--- / On / Compressed
 - Latency** → Low, Medium, High
 - Save** → 現在のレイテンシー接続の設定を保存します。

Configuration cloning (コンフィギュレーション クローン)

Clone Config → ネットワークから設定ファイルのクローンを作成します。

Configuration File A → 設定ファイル A をロードします。

Configuration File B → 設定ファイル B をロードします。

etc.

Factory Default → 工場出荷時のデフォルト設定ファイルをロードします。

Network settings (ネットワーク セッティング)

Dynamic

ON → ダイナミック IP を使用します。(デフォルト)

OFF → 固定 IP を使用します。

IP address → 使用する IP アドレスを設定します。

Netmask → 使用するネットマスクを設定します。

Gateway → 使用するゲートウェイを設定します。

Save → 現在のネットワーク設定を保存します。

Device options (デバイス オプション)

Device Options (デバイス オプション)

- Scr Saver** → 最後の操作からディスプレイが切れるまでの時間を設定します。
範囲：常にオン - 10 秒 - 30 秒 - 1 分 - 10 分 - 30 分 - 1 時間 - 2 時間
(Always On – 10 sec – 30 sec – 1 min – 10 min – 30 min – 1 hour – 2 hours)
- Scr bright** → 画面の明るさを設定します。範囲：0 - 15
- LED bright** → LED の明るさを設定します。 / 範囲：Off、1 ~ 6、Max

Device information (デバイス インフォメーション)

Info → Wall panel X に関する一般的な情報を表示します。

SN: xxx → Wall panel X のシリアル番号

Wpx 4a61 → ファームウェア情報

Wpx 4a61 → ファームウェア バージョン

Nov 16 2018 → ファームウェア リリース日付

09:32:09 → ファームウェア リリース時刻

IP: xxx.xxx.xxx.xxx → Wall panel X の IP アドレス

Mac: xx:xx:xx:xx:xx:xx → Wall panel X の Mac アドレス

Reset All Settings → すべての、IP、オーディオ、ユーザー、チャンネルの設定をリセットします。(設定ファイルは変更されません)

Technical specifications (仕様)

電源 :	PoE (IEEE 802.3af)
サイズ :	81 x 150 x 30 mm
重量 :	480 g

General safety instructions (安全の手引き)

ご使用になられる前にユーザーマニュアルと安全の手引きをお読みください。
安全と操作上の指示事項に関して遵守してお使いください。

Cleaning (クリーニング)

機器をクリーニングする前は接続されている全ての電源ケーブルと信号ケーブルを外します。
乾いた布で拭いてください。機器に液体をかけたりスプレーしたりしないでください。

Usage (使用法)

- 水や湿気のあるところで使用しないでください。 - 換気用の開口部を塞がないでください。換気用開口部は、機器内の空気の流れを確保し過熱から保護するために必要です。 - 製造元の指示に従って設置してください。 - 機器の通気口に物を入れないでください。活電部に物が触れたりショートしたりする可能性があり感電や火災の原因となります。 - ラジエーター、ストーブ、その他熱を発生する（アンプなど）機器の近くに設置しないでください。 - 雷発生時や長期間使用しないときは電源を外してください。不安定な場所には置かないでください。

Servicing (サービス)

修理が必要な場合は、有資格のサービス担当者に依頼してください。電源コードやプラグが損傷した場合、機器に液体がこぼれた場合、何かを落とした場合、雨や湿気にさらされ通常どおりに動作しなくなった場合、本体が落下した場合、など機器が損傷を受けた場合はサービスを受ける必要があります。以上のような状況が発生した場合は即座に電源プラグを外して販売店またはテクニカルサポートに連絡してください。

WARNING (警告)

火災や感電の危険を避けるために
本機を雨や湿気にさらさないでください

Declaration of Conformity (EU 適合宣言書)

We,

Manufacturers name: ELC lighting b.v.

Manufacturers address: Weerijds 8
5422 WV Gemert
the Netherlands

Herewith take the full responsibility to confirm that the product

Product Category: Communication equipment

Name of product: GGO-WPX

Which refer to this declaration are manufactured in the Netherlands and complies with the following product specifications and harmonized standards:

Safety : LVD (Low Voltage Directive) 2014/35/EU, EN62368-1

EMC : 2014/30/EG, EN55032

ROHS (II): 2011/65/EU

With the presumption that the equipment is used and connected according to the manual, supplied with the equipment. All signal input- and output connections must be shielded and the shielding must be connected to the ground of the corresponding plug.

Gemert, November 20, 2018

ing. Joost van Eenbergen

